高機能型農業水利施設支援対策事業（継続）

１．趣　　旨

（１）農業の構造改革を推進するため、土地改良事業においても積極的な対応が求められており、農業生産に直接影響する農業用用排水施設についても、米政策改革等による多様な営農展開に即したより効率的かつより高度な管理運用が必要となってきている。そのため、施設の管理者等は、農業者とのより緊密な連携を図りつつ、これら高度な管理等のために必要となる多くの情報収集や関連情報の農業者等への提供・共有化を行いつつ、効率的かつ安定的な農業経営の実現に向けて、機動的に対応することが求められてきている。

（２）そのため、実用化されつつある最新のＷｅｂ技術やユビキタスセンサーネットワーク技術等を水管理制御システムに付加することにより、地区内の営農状況や、各農家の意向及び、配水状況等農業用水の管理運用に必要な情報を迅速かつ詳細に収集し、適時適切に必要な配水操作管理を行い、また関連情報を農業者等に提供することにより、

・多様な営農展開に応じたより迅速で効果的な水配分
・より的確な配水の管理運用による省力化と高効率化
・水源や水利施設及び配水状況に関するより詳細なリアルタイム情報の提供
・排水機場の稼働状況等防災に関する情報の迅速な提供と防災体制の早期確立

等が可能となり、さらに必要に応じ多様な農業展開に必要な情報を合わせて提供することにより、これらの支援が行える高機能型水管理システム技術の開発・整備を行い、併せて管理者等自らこれら高機能型水管理施設の企画・立案から管理・運用ができる技術者の育成を行うことにより、合理的で効率的な農業生産、健全な農地・農業用水の保全に資するものとする。

２．事　業　内　容

農業用水管理施設の更新等において、従来の機能に付加する新たな高機能型水管理技術の開発、導入と、管理者等が自らこれら施設の高度利用化に係る企画・運用等が可能な技術者を育成する。

（１）高機能型水管理技術の開発、導入
①実用化されつつあるＷｅｂ技術等を利用し、より効率的な管理運用等のために必要な情報の収集と操作管理、農業者や関係機関等への必要な情報の提供や共有及び相互利用が可能となる水管理システム技術の開発、導入
②ユビキタスセンサーネットワーク技術等を用いた、より簡便な監視制御情報等の収集技術の開発、導入
③モデル地区への試験導入、検証及び普及方策の検討

（２）管理者等が高機能型水管理技術の導入運用に必要な専門技術者の育成
①地区の状況に応じた高機能型水管理施設の企画・立案及び基本構想の策定
②他の営農支援システムや関係機関のシステム等との連携による水管理施設の高度利用化の企画・立案
③高機能型水管理施設の管理、運用及び更新計画の策定

３．交　付　先　　民　間　団　体

４．事業実施主体等　　民　間　団　体

５．事業実施期間　　平成１８年度～平成２２年度

６．補　助　率　　定　　額

７．平成19年度概算決定額　　１３４,８８１(１５０，０００)千円

【担当課(室)：農村振興局設計課施工企画調整室】